

講座9 石狩市の近現代史を学ぼう



明治維新から約150年余りがたっている。江戸時代にはニシン、鮭が塩漬けに加工され、北前船で江戸をはじめ全国に運ばれ「鮭といえは石狩」と言われるようになった。しかし、明治の開拓使時代を経て、団地造成、石狩湾新港の開発等石狩市は大きく変貌している。これからの未来を考えるうえで、石狩市の近現代史を学び、故郷石狩市をより発展させるための意識化を図りたい。

第1回 開拓使の設置による明治及び大正時代の出来事

日時/9月5日(火) 10:30~12:00

第2回 戦争に巻き込まれた昭和時代、平成、令和の発展時代

日時/9月12日(火) 10:30~12:00

第3回 発展する石狩市の未来と今後の展望

日時/9月19日(火) 10:30~12:00

会場/石狩市花川北コミュニティセンター
(花川北7条1丁目26)

講師/工藤 義衛 (石狩市教育委員会文化財課主任)

マスクの着用
については、
自主判断でお
願います。

◆申込み/締切 8月22日(火)

◆受講料/カレッジ生 500円 一般 700円 (各回ごとに徴収)

◆申込み・問合せ/いしかり市民カレッジ運営委員会事務局 (社会教育課内)

※ 電話での申し込みは平日(月~金)の9時~17時までをお願いします。

TEL/FAX: 0133-74-2249

※ ホームページ、FAXは土・日でも受付可能です。

いしかり市民カレッジ

検索